

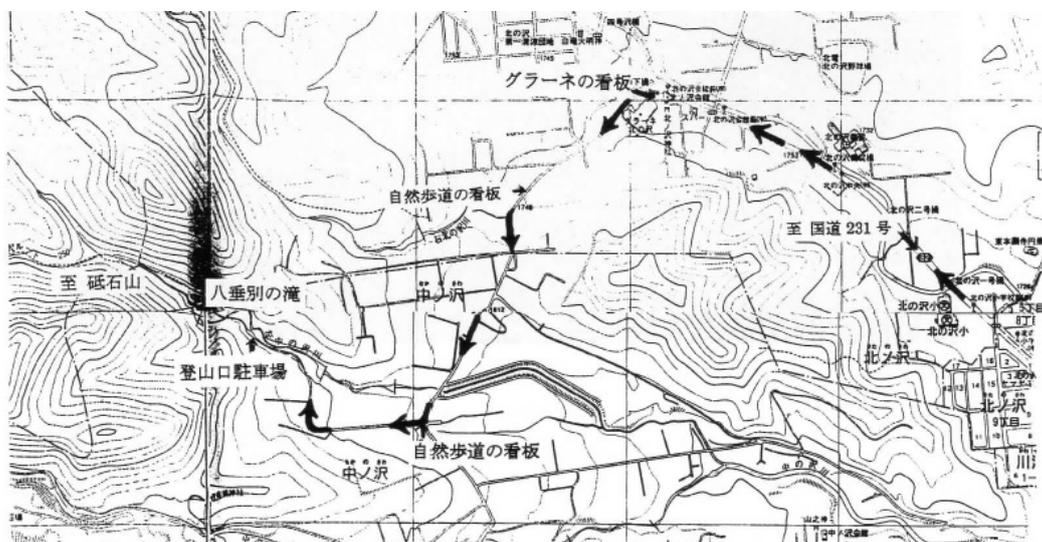
私の探鳥地（40）（野鳥だより 125号 2001年9月）

はったりべつ
砥石山登山道・八垂別の滝コース

白澤 昌彦

この探鳥地は私が、夏鳥のやって来る春一番の探鳥地の一つとして、いつも一人で楽しんでいる場所である。西区平和の宮城の沢も大変面白いところで毎年行っていますが、ここも山歩きの好きな私にとっては、自宅からも近く短い時間で結構な数の鳥と長い冬の間、雪の下に眠っていた山野草の力強いはぐくみも併せて楽しんでいます。

市街地から探鳥地へは、国道 231 号を南進し、五輪橋通と交差するスーパーサティ藻岩店前を右折し盤溪に抜ける道路を 2km 程走ると左手に中の沢会館・老人保健施設グラーネの看板があり、そこで左折し道なりに南進 1km 程しますと、右手にごみステーションがあり、砥石山登山口と書いた小さな看板がありそこを右折し、私道をとおり 300、400 メートルの所が登山口でかなり広い駐車場があります。ここから見始めたのでは楽しみは半減しますので、看板のところを右折し少し進んだところで邪魔にならないよう駐車させてもらっています。入り口右手の家の人がいる時は、一言ことわった方がよいでしょう。



砥石山登山道・八垂別の滝コース

この場所は、例年 5 月中旬に訪れており、畑と疎林が広がっていて、いろいろな鳥の声が聞こえてきますので、結構時間をかけて見ていきます。畑にはカワラヒワ、アトリ、ホオジロ、ベニマシコが、山側ではツグミ、マミチャジナイを見たこともあります。

登山口に近づくと川があり、キセキレイ、マガモがおり、駐車場の先の小公園みたいなど

ころは確実にアカハラかクロツグミがいますので注意して進みます。この辺りから森林性の鳥が見られはじめ、ミソサザイ、センダイムシクイ、コルリ、オオルリ、ヤブサメ、コマドリなどが姿をみせ、エゾムシクイは何故か姿を見ることができます。登山道には、ツグミ類が餌とりをしているので前方に注意が必要で確実に姿を見ることができます。

過去の探鳥でめずらしいものとしては、アオシギ、ビンズイ、ノゴマ、ジュウイチ、カラガラスなどが出ており、2~3時間の探鳥で一番種類が出たときは35種で少ないときでも23種と結構楽しめる場所です。是非一度、散策気分楽しんでみてはいかがでしょうか。